

日本臨床検査医学会ニュース

日本臨床検査医学会 平成22年度 第2回
臨床検査専門医・管理医 審議会 だより

日時：平成22年8月8日(日)10:30~11:30
場所：日本臨床検査医学会 事務所
出席者：宮澤幸久, 高橋伯夫, 村上正巳,
土屋達行, 村田 満, 高木 康,
東條尚子 各委員(7名)
欠席者：佐守友博, 玉井誠一 各委員(2名)

委員長挨拶(宮澤幸久 委員長)

宮澤幸久委員長より開会の宣言があり議事は進行された。

【報告事項】

1. 臨床検査管理医講習・認定試験開催について

(高橋伯夫 副委員長)

平成22年11月28日(日)11:00~16:00に第2回臨床検査管理医講習・認定試験が東京で予定されている。

現時点、願書配付人数が20名程度であるため学会事務所で開催することが報告された。

高木委員から、応募者が少ないため学術集会の参加者に願書を配布して広報することが提案され、願書提出期間を9月30日まで延長したうえで、学術集会の参加者に配布することになった。

【審議事項】

1. 認定研修施設の再申請1件について(2010/7/1付)

(村上正巳 研修施設・指導者認定委員長)

2010年1月1日付再認定該当の関西医科大学滝井病院の申請書類が未提出だったが今回提出され、審査のうえ認定病院、認定期間5年で承認された。

2. 第27回臨床検査専門医認定試験結果について

(村田満 委員長)

平成22年7月31日(土)~8月1日(日)に慶應大学医学部で実施された。24名が受験して18名が合格、5名が再試、1名が再々試であることが結果され承認された。

3. 臨床検査専門医の受験資格(会員歴)について

(土屋達行 受験・更新資格審査委員長)

当会 臨床検査専門医制度は、日本専門医制評価・認定機構における専門医制度整備基準に沿ったものとして承認されており、今後は合否判定の際に第3者が機構から派遣されるなど、より厳格となる。機構の他の基本領域学会の専門医資格(内科は認定医も可)を有している者の当会受験資格の会員歴は昨年まで3年、今年から満3年以上となったが、他の基本領域学会と整合性をとるため、2013年までに準じ満5年以上としていくこととなった。

4. その他

今後の臨床検査専門医・管理医審議会日程について、下記の通りで確認された。

第3回：平成22年12月17日(金)17:00~

日本臨床検査医学会 平成22年度
第3回理事会だより

日時：平成22年8月8日(日)12:00~15:30
場所：日本臨床検査医学会 事務所(東京都千代田区神田小川町2-2 UIビル2F)
出席者：宮澤幸久理事長, 高橋伯夫 副理事長,
村田 満 庶務理事, 矢富 裕, 宮地勇人,
諏訪部章, 登 勉, 村上正巳, 前川真人,
メ谷直人, 渡邊直樹, 荏原順一,
北島 勲, 尾崎由基男, 岡部英俊,
日野田裕治, 山根誠久 各理事,
中原和彦, 一山 智 各監事(以上19名)
欠席者：玉井誠一, 米山彰子 各理事(2名)

会に先立ち、宮澤幸久理事長から挨拶があり、村上正巳 理事, 尾崎由基男 理事を 議事録署名人に定めて理事会の議事を進めた。

【報告事項】

1. 支部報告

北海道支部報告(渡邊直樹 支部長)

1. 支部総会の予定

第44回支部総会

日時：平成22年10月30日(土)12:30~18:00
場所：北海道大学大学院保健科学研究所
3-1 教室
総会長：千葉仁志(北海道大学保健科学研究所)

テーマ：臨床検査領域の医工連携：現状と未来

2. 支部人事の変更(検査関係の教授，部長，技師長の退任・新任等)

1) 旭川医科大学医学部臨床検査・輸血部 部長
准教授 紀野修一(H20.12.1.)

2) 旭川医科大学医学部臨床検査・輸血部 技師長
友田 豊(H22.4.1.)

東北支部報告(荏原順一 支部長)

1. 支部総会の予定

第43回支部総会(平成23年度)

日 時：平成23

場 所：未定

総会長：荏原 順一(秋田大学大学院医学系研究
科感染・免疫アレルギー・病態検査学)

2. 支部例会の予定

第34回支部例会

期 日：平成22年10月30日(土)

場 所：コラッセふくしま

例会長：金光 敬二(福島県立医科大学
感染制御・臨床検査医学 教授)

関東・甲信越支部報告(尾崎由基男 支部理事)

1. 支部総会の予定

第22回支部総会

日 時：平成22年11月27日(土)13:00～

場 所：杏林大学医学部附属病院
外来棟10階第一会議室

総会長：渡邊 卓(杏林大学医学部
臨床検査医学 教授)

東海・北陸支部報告(北島 勲支部長)

1. 支部総会の予定

第50回支部総会(第321回日本臨床化学会東海・
北陸支部例会との連合大会)

期 日：平成23年3月13日(日)9:30～15:30

場 所：金沢大学附属病院宝ホール

総会長：金沢大学医薬保健研究域医学系血液情報
統御学教授(検査部長)

メインテーマ：糖尿病と臨床検査

第51回支部総会

期 日：平成24年3月

場 所：神奈川県熱海市

総会長：大谷直人(国際医療福祉大学教授)

2. 支部例会の予定

第29回支部例会

日 時：平成22年8月28日

場 所：福井市地域交流プラザ

例会長：吉田治義(福井大学教授)

第30回支部例会

日時，場所：未定

例会長：石井潤一(藤田保健衛生大学教授)

第31回支部例会

日時，場所：未定

例会長：北島 勲(富山大学教授)

近畿支部報告(岡部俊英 支部長)

1. 支部総会の予定

第53回支部総会

期 日：平成22年12月11日～12日

場 所：奈良文化会館[メイン会場]，
奈良中小企業会館[サブ会場]

総会長：松尾収二(天理よろづ相談所病院
臨床検査部)

内 容：テーマ『まほろばにて温故知新』
明日につながる臨床検査

中国・四国支部報告(日野田裕治 支部長)

1. 支部総会の予定

第55回支部総会(H18年より総会・例会合同)

期 日：平成23年2月5日(土)～2月6日(日)

場 所：岡山大学医学部臨床第二講義室

総会長：日野田裕治(山口大学医学部附属病院
検査部長)

2. 支部人事の変更

谷本綾子技師長(鳥取大)平成23年3月31日定年
退職予定

九州支部報告(山根誠久 支部長)

1. 支部総会例会の予定

第56回九州支部総会

期 日：平成23年2月12日(土)

場 所：九州大学病院百年講堂

総会長：犀川哲典(大分大学)

2. 委員会報告

A. 学術推進化委員会(矢富 裕 担当理事)

1. 9月の学術集会で、研究課題の中間報告が行われること、委員の入れ替えがなされたことが報告された。

B. 編集委員会(矢富 裕 委員長)

・新査読システムへの協力依頼と、専門分野新カテゴリーの説明がなされた。一部に改良の余地があることが理事から指摘され、対応する予定である。

1. 臨床病理誌 新査読システムの提案とそれに伴う新カテゴリー分類

(前提)

・日本臨床検査医学会の評議員は、原則として、臨床病理誌の査読委員を務め、編集委員会から投稿論文査読の依頼があった場合は、専門領域外のものでない限り、引き受けることを原則とする。

・本学会の評議員に新任・再任される場合は、新カテゴリーに基づき、自らの専門領域を明らかにする。(新査読システム)

・1つの投稿論文に対して、1人の担当編集委員と2人の査読委員が担当する。論文投稿された場合、速やかに、編集委員長が担当編集委員を決定し、この両者で、2人の査読委員を決める。

・相応しい査読員を学会評議員から選べない場合は、担当編集委員と編集委員長の合議に基づき、他から選出してもよい。

・座長推薦論文に関しては、原則として、推薦座長が査読委員の1人を務める。

・担当編集委員は、2人の査読委員の査読結果を最大限に尊重しつつ、投稿論文の査読に関する総合判断を下す。総合判断を下すことが困難な場合は、編集委員長に連絡する。

・1人の査読委員の査読結果が期限を過ぎても届かない場合は、担当編集委員の判断で、1人の査読委員の査読結果を元に、総合判断を下してもよい。

・編集委員長は、担当編集委員の総合判断の是非を

最終確認する。

・当該年の査読委員の一覧を12月号に掲載し、謝意を表す。

新カテゴリー(案)

1. 臨床化学, 生化学
2. 免疫血清検査, 免疫学
3. 臨床血液検査, 血液学
4. 輸血検査, 輸血学
5. 一般検査: 尿, 便, 穿刺液, その他
6. 微生物検査, 感染症学, 医動物学
7. 遺伝子検査・染色体分析, 分子生物学
8. 病理組織・細胞診検査, 病理学
9. 生理機能検査(循環器)
10. 生理機能検査(呼吸器)
11. 生理機能検査(超音波)
12. 生理機能検査(神経系, その他)
13. 薬物・毒物, 薬学関連
14. 精度管理, 医療情報, 検査診断学
15. 検査(室)管理: 検査室管理運営, 検査システム, リスクマネジメント, 検査機関の施設認定, その他

16. その他: チーム医療, 救急医療, POCT, 栄養・健康食品, 健康増進・予防医学, 環境検査, 食品検査, 動物検査, 検査教育, その他

C. 臨床検査点数委員会

(宮澤幸久 理事長 米山彰子担当理事欠席のため)

1. 平成22年度 第1回 日本臨床検査医学会臨床検査点数委員会報告

(日本臨床検査専門医会保険点数委員会と合同開催)

平成22年6月10日(木)18時~19時30分

日本臨床検査医学会(下線は両委員会の重複委員)

出席: 宮澤幸久理事長, 米山彰子担当理事・委員長, 稲山嘉明, 狩野有作, 佐藤尚武, 東條尚子, 古川泰司, 三橋知明, 吉田博 各委員, 渡辺清明委員(アドバイザー)

欠席: 中島一朗, 福地 邦彦 各委員

日本臨床検査専門医会(下線は両委員会の重複委員)

出席: 渡辺清明委員長, 大西明弘, 東條尚子, 中谷中, 宮地勇人, 米川修, 渡邊眞一郎 各委員

欠席: 〆谷直人, 松尾収二 各委員

内容

(1) 宮澤理事長から挨拶があった。

今回の診療報酬改定についての総括, 5月の中医

協の会合で今後の方向性として技術と物の評価を分離する方向性、チーム医療の評価、加算の設定根拠の明確化などが示されたことが触れられた。

(2) 今回の改定での両学会からの申請の採択状況について米山委員長から報告があった。

今回は多数の申請をしたが、採択率は良かった。具体的には以下に示す通り。

下線つきが採択されたもの

【日本臨床検査医学会】

未記載項目

IgG サブクラス(IgG4)

血管内皮機能検査

既記載項目

外来迅速検体検査加算(増点)

骨髓像(増点)

生理検査に係る乳幼児加算

心電図、呼吸機能検査、超音波検査に係る夜間休日加算

微生物学的検査(増点)

結核菌特異蛋白刺激性遊離インターフェロング測定(増点)

生化学的検査(I)又は(II)に係る多項目包括規定の見直し

(削除項目の提案)

【日本臨床検査専門医会】

未記載項目

生理機能検査管理加算

既記載項目

血液採取(増点)

末梢血液像(増点)

プロトロンビン時間(増点)、トロンボテスト(減点)

染色体検査(増点)

血液細胞核酸増幅同定検査(算定要件の見直し)

遺伝病的検査(増点)

(3) 今回の改定のポイントが紹介された。

外来迅速検体検査加算の引き上げ、検体検査管理加算(IV)の新設および、検体検査管理加算の機能評価係数による評価が主なものであった。

(4) 次回改定に向けての取り組み

内保連の動きとして、例年より早く年内に第一回目の要望提出が予想されることから、会員への要望調査を早めに行い、学術集会時の委員会で検討する

ことになった。

また、内保連検査関連委員会で生体検査への取り組みを始めており、両学会からWGに派遣された委員を中心に協力していくことが確認された。

2. 内保連検査関連委員会報告

次回改定に向けた活動として生体検査WGが立ち上がった。循環器、呼吸器、消化器、神経・精神の各分野の項目について相対的評価により増点を求める項目を抽出する作業と、外保連試案のような網羅的評価を並行して行うことになった。

増点を求める項目についてはコスト調査を行う予定であり、前回の検体検査、感染症検査の調査と同じ手法を用いる、9月以降、協力施設を募る予定なので、ご協力をお願いしたい。

D. 精度管理委員会(宮地勇人 委員長)

1. CAPサーベイについて

1) 2010年度CAPサーベイは、97施設が参加。対前年マイナス5施設

2) 2010年度サーベイ試料は5月12日に発送を開始し、7月21日の時点で、今年度発送予定分の50%を参加施設への発送完了。

3) 米国からの入荷、国内での「発送状態」、「試料の保存状況」、また、「結果報告」に関しましても、大きなトラブルなく順調に進捗している。

2. 委員会会議開催予定

日時：9月11日(第57回日本臨床検査医学会学術集会時)

場所：京王プラザホテル本館

1) 2011年度CAPサーベイ計画について

2) 測定前プロセスの標準化について

関連団体の候補：

日本衛生検査技師会(各都道府県の技師会)：既に豊富なデータを保有

日本衛生検査所協会

日本臨床検査標準協議会

E. 倫理委員会(村上正巳 担当理事)

平成22年7月15日に開催された日本医学会臨床部会利益相反委員会ならびに日本医学雑誌編集者会議(JAMJE)

合同シンポジウム「臨床研究成果の発表に係る利益相反管理のあり方」会議の内容報告があり、倫理委員会と利益相反委員会とは別の組織であることの必要性が指摘された。

日本臨床検査医学会ニュース

F. 遺伝子委員会(宮地勇人 委員長)

ファーマコゲノミクス(PGx)ガイドライン共同作成委員会第6回会議が4月17日に開催されたことが報告された。

G. 医療安全委員会(メ谷直人 担当理事)

第57回学術集会において、医療安全委員会主催のシンポジウム「様々な医療現場における臨床検査と医療安全管理」をテーマ(5名のシンポジストから発表)に開催することが報告された。

H. 会則改定委員会(高橋伯夫 副理事長)

昨年末の理事会で承認された選挙理事、監事の立候補制の選挙制度について、細則の該当項目について検討中との報告があった。

I. 標準化委員会(前川真人 担当理事)

学生用共通基準範囲案が提示され、説明があった。これに対して、医師国家試験出題基準に示されている学生が記憶しておくべき項目と一致していないこと、病態識別値と基準値の使い分けがなされていないことが指摘され、再検討していただくこととなった。

3. 第57回日本臨床検査医学会学術集会報告

(宮澤幸久 会長)

平成22年9月9日(木)～12日(日)に東京の京王プラザホテルで、「『臨床検査の価値』その評価・そして未来に向けて」をテーマとして開催予定であり日程予定表、主なプログラムの紹介があり誠意準備中である旨報告された。

4. 第58回日本臨床検査医学会学術集会報告

(日野田裕治 中国・四国支部長)

第58回学術集会(小出典男会長)について、平成23年11月17日(木)～20日(日)に岡山コンベンションセンターで開催予定であることが報告された。

5. 第59回日本臨床検査医学会学術集会報告

(一山 智 会長)

平成24年11月29日(木)～12月2日(日)に国立京都国際会館で開催予定であることが報告された。

6. 第9回日本臨床検査医学会特別例会報告

(中原一彦 特別例会長)

平成23年4月16日(土)に東大鉄門記念講堂に

て開催されることが報告された。

7. 臨床検査専門医・管理医審議会報告

(宮澤幸久 理事長)

臨床検査管理医セミナーおよび認定試験の開催予定が審議されたこと、認定研修施設再申請が1件あり承認されたこと、第27回臨床検査専門医認定試験結果で24名が受験し、18名が合格したこと、専門医制度規定(特に、受験資格の会員歴)の改正を検討中であることなどが報告された。

8. 平成22年度 全国検査部長・技師長会議について

(矢富裕 理事)

学術集会時に「検体検査管理加算Ⅳ」についてのシンポジウムを開催すること、全国の大学以外の病院検査部長・技師長にも声がけしたいが、効率よく呼びかけるにはどうすべきかが議論されたが、結論は得られなかった。

9. 「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」に対する協力について(高橋伯夫 副理事長)

日本医療安全調査機構から、本事業への協力依頼で、現在、実施している10地域で登録がされていない場合は登録を、登録されている地域については登録医の再確認等を、各支部長にお願いしたいことが要請された。

【審議事項】

1. 平成22年度中間決算報告・平成23年度会計予算案について(村田満 会計代行理事)

会計収支報告資料を基に、平成22年度中間決算報告と平成23年度予算案が提案され、承認された。一部不詳な部分については会計理事(代行)が公認会計士に確認することとした。

2. 平成22年度事業報告について

(高橋伯夫 副理事長、総務代行)

資料を基に平成22年度事業報告がなされ、承認された。

3. 平成23年度事業計画案について

(高橋伯夫 副理事長、総務代行)

資料を基に、平成23年度事業計画案が示され、

承認された。

4. 平成 22 年度学会賞受賞候補者・Bergmeyer-Kawai 賞, 新賞の設置について

(尾崎由基男 委員長)

本年度の学会賞選考結果が報告され、承認された。なお、ロシユ社から寄金を得ている Bergmeyer-Kawai 賞について、Bergmeyer-Kawai 賞と、新しく「検査・技術賞」を設け、「検査・技術賞」は若手の技師、医師を対象とした賞とする、副賞は、Bergmeyer-Kawai 賞 20 万円、「検査・技術賞」30 万円とする案が示され、承認された。

5. 平成 23 年度からの社員(評議員)の推薦について

(宮澤幸久 理事長)

支部から推薦された評議員候補について、関東支部から推薦の 7 名のうちの 2 名については、休会が予定されていたり資格要件に合致しない、などの理由で承認を見送り、関東支部から 5 名、東海・北陸支部から 2 名、近畿支部から 1 名、九州支部から 2 名の評議員の任用が承認された。

6. 第 60 回(平成 25 年度 ; 2013 年)学術集会長の推薦について(宮澤幸久 理事長)

各支部への推薦依頼の結果、東北支部から荏原順

一教授が推薦された旨、報告があり、他に推薦者がなく、荏原候補を学術集会長予定者として承認された。

7. 臨床研究に関する「利益相反委員会(仮称)」設置について(宮澤幸久 理事長)

倫理委員会報告を受けて、常任理事会で審議する旨、説明がなされた。

8. 支部理事の任期について(宮澤幸久 理事長)

東北支部長の荏原順一先生が、今年末で任期を終えられるが、次期の支部長の任期を 3 年として当会の交代時期を合わせていただくことを提案し、荏原支部長は応諾された。

9. その他

理事会、定時社員総会日程予定

平成 22 年度第 4 回理事会 : 11 月 13 日(土)正午～

平成 23 年度第 1 回理事会 : 平成 23 年 3 月 27 日(日)正午～

定時社員総会 : 平成 23 年 3 月 27 日(日)15 時～

閉会の挨拶 (高橋伯夫 副理事長)

高橋伯夫副理事長より閉会の言葉があり本理事会は閉会された。